

県民生活・土木交通常任委員会

◎ 開催日時 平成 28 年 12 月 14 日（水） 10 時 00 分～12 時 21 分

◎ 開催場所 第二委員会室

◎ 説明員 土木交通部長および関係職員

◎ 議事の概要

【土木交通部所管分】

1 付託案件

(1) 議第 149 号 平成 28 年度滋賀県一般会計補正予算（第 4 号）のうち土木交通部所管部分について

〔結果〕 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

(2) 議第 166 号 平成 28 年度滋賀県一般会計補正予算（第 5 号）のうち土木交通部所管部分について

〔結果〕 賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。

(3) 議第 155 号 滋賀県都市公園条例の一部を改正する条例案

委員からは、奥びわスポーツの森のプールについて、年間 700 万円の赤字が出ているので、廃止するということであるが、今後の国体の施設整備などの費用に比べたらわずかなことであり、湖北地域によって数少ない県立施設で、また利用者も多いので、廃止するのは問題があるのではないか、などの意見が出された。

〔結果〕 賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。

(4) 議第 156 号 滋賀県屋外広告物条例の一部改正する条例案

〔結果〕 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

(5) 議第 160 号 損害賠償の額を定めることにつき議決を求めることについて

委員からは、トンネルの緊急点検をされているとのことだが、今回はたまたま大型トラックに対する事故だったので人的被害がなかったが、今後、再発して万一人的被害が発生したら大変なこととなるので、点検の徹底をお願いしたい、などの意見が出された。

〔結果〕 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

(6) 議第 163 号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて

〔結果〕 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

(7) 議第 164 号 天ヶ瀬ダム建設（再開発）に関する基本計画の変更について意見を

述べることにつき議決を求めることについて

委員からは、県として負担金を出す必要がないこともあると思うが、県の姿勢が軽いように見える。この件は琵琶湖にも関係してくることであるので、もっといろいろな点を分析して、我々にその詳細を説明するべきでないか、今回の国土交通省の事業に対して、知事が意見を言うのであれば、県民の代表として、やむを得ないかということではなく、もっと強い姿勢を出していくべきではないか、などの意見が出された。

[結果] 賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。

(8) 請願第 20 号 国に対して原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出を求めることについて

[結果] 可否同数となったため、委員長裁決により不採択とすべきものと決した。

2 所管事項調査

(1) 北陸新幹線について

(2) 人口減少を見据えた公共交通のあり方検討協議会の検討状況について

委員からは、人口や交通網も各地域でそれぞれ違うので、もっと現実に即した形で行政も動くほうがよいと思うし、最近では、高齢化によって外に出なくてもいいようなサービスを展開する方向に変わってきている局面だと思うので、従前の施策からの方向転換も検討すべきではないか、などの意見が出された。

(3) 鉄道駅バリアフリー化の整備状況について

(4) 滋賀県住生活基本計画の見直しに係る県民政策コメントの実施について

(5) 姉川ダムにおける水力発電の開始について

3 一般所管事項調査

4 意見書(案)

「鉄道駅のホームにおける転落事故防止対策を求める意見書(案)」については、県民生活・土木交通常任委員会として提出することに決定した。



委員会で配付された資料

- 1 平成28年11月補正予算（一般会計補正予算（第4号）関連）主な事業概要（土木交通部）
- 2 平成28年度11月補正予算 債務負担行為に係る施工箇所等（土木交通部）
- 3 指定管理者選定委員会における候補者の選定結果概要
- 4 滋賀県都市公園条例の一部を改正する条例案要綱
- 5 滋賀県屋外広告物条例の一部を改正する条例案要綱
- 6 損害賠償の額を定めることにつき議決を求めることについて
- 7 天ヶ瀬ダム建設（再開発）に関する基本計画の変更について
- 8 北陸新幹線について
- 9 北陸新幹線敦賀以西ルートに対する考え方
- 10 人口減少を見据えた公共交通のあり方検討協議会の検討状況について
- 11 鉄道駅バリアフリー化の整備状況について
- 12 滋賀県住生活基本計画の見直しに係る県民政策コメントの実施について
- 13 姉川ダムにおける水力発電の開始について